

## 川口地域委員会「川口コミュニティ施設分科会」報告

### (1) 委員構成

委員長：真島勝治 副委員長：小宮山正久

委員：佐治吉継、小林由美子、小宮山豊彦、星野志津代、渡辺茂

(敬称略、順不同)

分科会開催：H23.9.21、H24.1.6 計2回

### (2) 検討・確認事項

- ① 分科会の名称：川口コミュニティ施設分科会
- ② 施設整備の要否：必要である。
- ③ 建設候補地：西川口（川岸）地内。川口橋西詰市有地
- ④ JR 提案内容の検討
  - ア) JR が提案する規模（別紙1）では手狭である。
  - イ) フリースペースのみでは利用勝手が悪い。追加の機能を付加して欲しい。
  - ウ) 災害時の施設としての利用も考えたほうが価値がある。
- ⑤ 施設内容・要望の検討  
別紙2「ワークショップのまとめ」参照

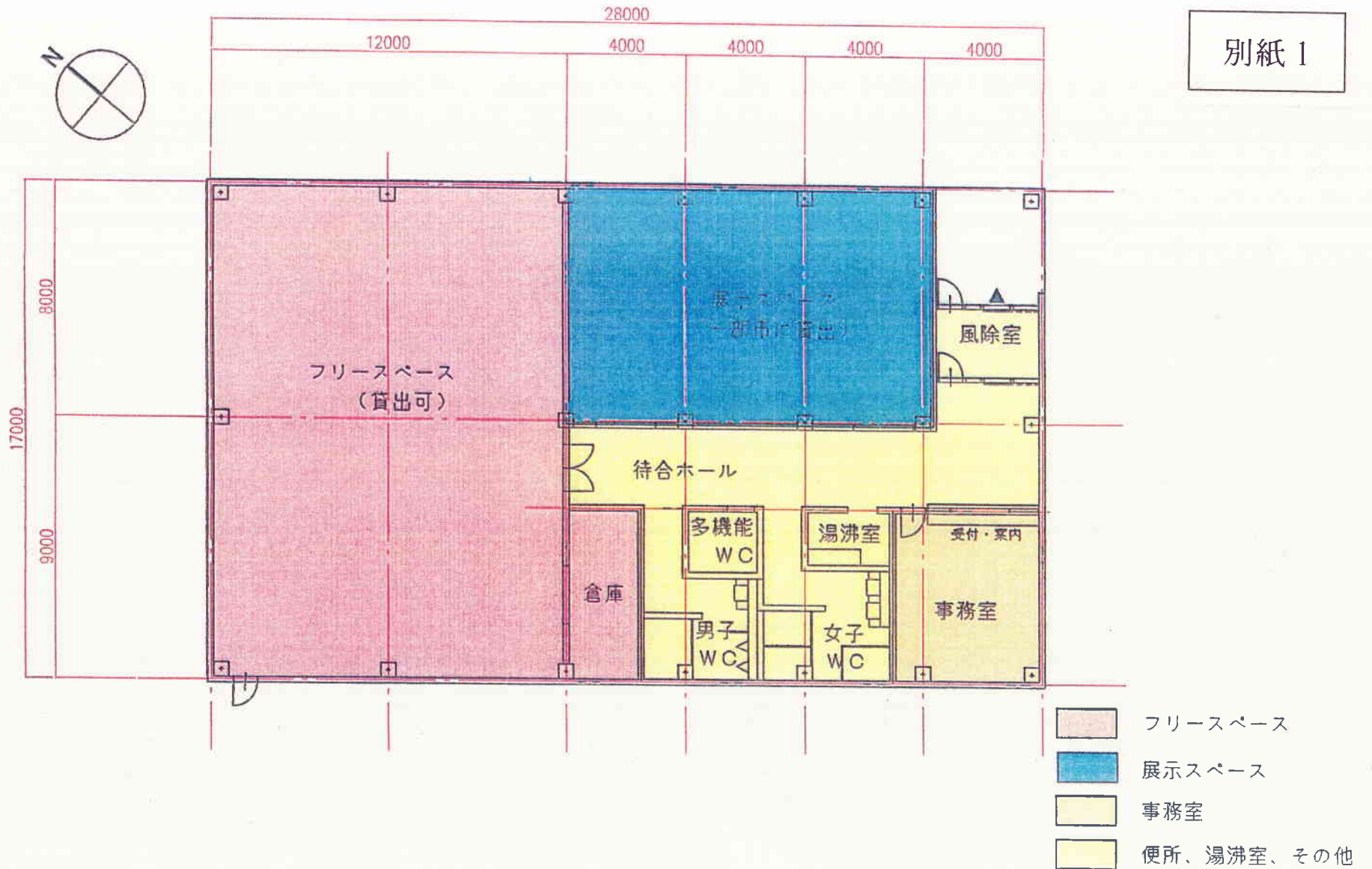
### (3) 市の方針の確認

- ① 住民が「真に利用する」施設としたい。（使わない（使えない）ものは作らない。）
- ② 十分な議論をして欲しい。また、議論すればすべてが揃うわけではない。

### (4) 今後の議論について

- ① 分科会のみで結論が出せる問題ではない。
- ② 今後の「川口地域のコミュニティ」について考えた中での施設にすべきである。

別紙 1



## JR共生施設の第1回分科会WSまとめ

別紙2

NO	要望内容	現 況	支所としての考え方	備 考
施設-1	集会所機能	近隣には川岸集会所があるが、老朽化している。 西川口集落開発センターも老朽化が著しい。 陽向地区は集会所がない。	集落・コミュニティ活動の場の確保は必要であり、既存施設の更新・集約も含めて考える必要がある。	
施設-2	階段式のホール コンサートホール	階段式のホールは無い。大きな講演会は、川口公民館ホールや交流体験館、小・中学校の体育館などを利用している。	専用施設としたときの稼働率・集客力を考えると整備は困難である。	
施設-3	和室	川口公民館には2室(小会議室・大会議室)あり。	JR提案のフリースペースの他に「和室」が必要と考えるが、広さについては、十分検討する必要がある。	
施設-4	簡単な打合せができる小会議室	川口公民館に応接室あり。	複数の部屋が必要であることは理解できる。広さ、利用形態等、十分検討する必要がある。	
施設-5	冷暖房	川口公民館、交流体験館は全室冷暖房完備。	利用計画、予算と相談したい。	
施設-6	照明設備	交流体験館ホールのみ、照明設備あり。	コンサートホール的な照明を考えているのであれば、「施設-2」と同様に、困難である。	
施設-7	音響設備	本格的な音響設備は川口地域には無い。	コンサートホール的な音響を考えているのであれば、「施設-2」と同様に、困難である。	

## JR共生施設の第1回分科会WSまとめ

別紙2

NO	要望内容	現 況	支所としての考え方	備 考
施設-8	フリースペース	間仕切りが簡単にできる機能を持つ施設は川口地域には無い。	利用形態について、十分に検討する必要がある。	
施設-9	木造建築	地域の集会所はほとんど木造。 川口公民館はRC、交流体験館は鉄骨で内部は木目調。	構造については、市の方針で了解願いたい。	
施設-10	避難所機能	川岸地区近辺の避難所は川口中学校。 今回の水害では浸水した。	豪雨災害の経緯を踏まえ、ある程度の機能は確保したい。	

# JR共生施設の第1回分科会WSまとめ

別紙2

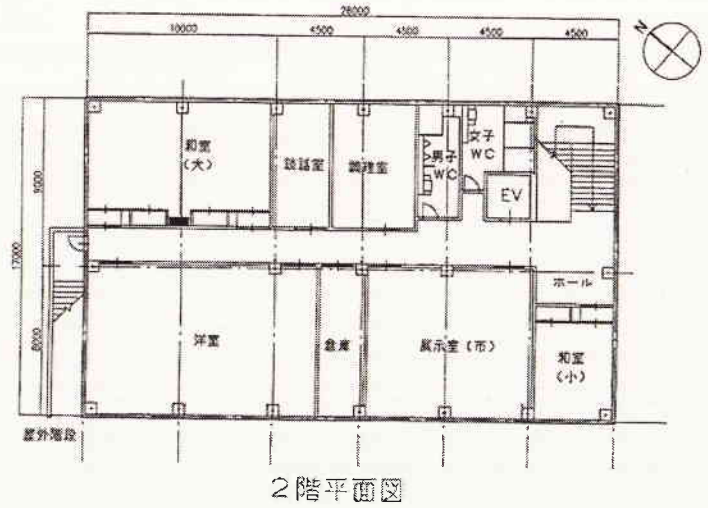
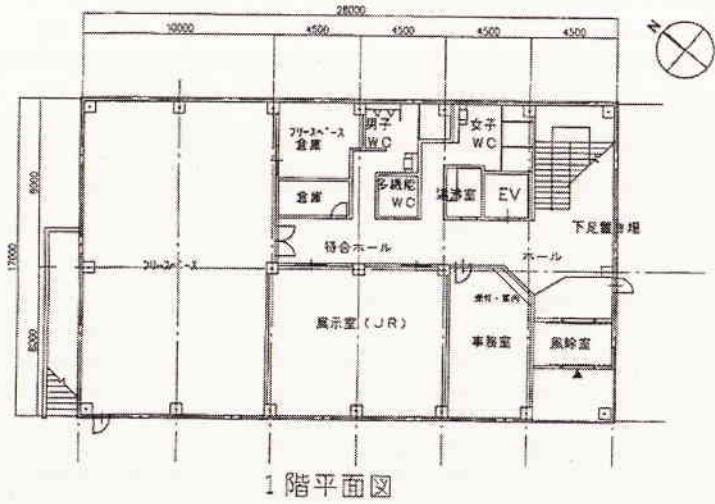
NO	要望内容	現況	支所としての考え方	備考
規模-1	2階建又は3階建	JR提案は平屋建	複数の部屋を設けることとなれば、予定地の広さを勘案すれば、2階建程度が想定される。	
規模-2	エレベーター	JR提案は平屋建	利用計画、予算と相談したい。	
規模-3	高床式	JR提案は平屋建	前記「規模-1」と同じ。 高床構造については、予算上の制約もある。	
規模-4	バリアフリー	川口公民館、交流体験館ともにバリアフリー	基本的には、バリアフリーで考える必要がある。	
機能-1	放課後児童保育	文化会館1階で実施。隣接している川口公民館を遊び場としている。図書館も利用。	市の基本方針は、学校内設置である。 現在は、体育館・図書館が隣接(併設)し、利用勝手が良い。 すべての施設を集約するのは困難である。	
機能-2	調理施設	川口公民館、振興センター、末広荘などの施設にも調理施設があるが、狭い。	避難所としての機能を併設することを考えれば、調理施設も必要と考える。規模については十分な検討を要する。	
機能-3	体育施設 (スポーツ、ランニング等)	川岸集落には小・中学校の体育館があり、社会体育に開放している。 ランニングコースは、公民館ギャラリーにあり。	小・中学校の体育館、川口公民館・田麦山分館・泉水分館、更に、運動公園にも体育館があり、使用頻度に疑問が残る。 また、H25年度に「武道場」の整備も予定されており、これらの施設を利用願いたい。	

## JR共生施設の第1回分科会WSまとめ

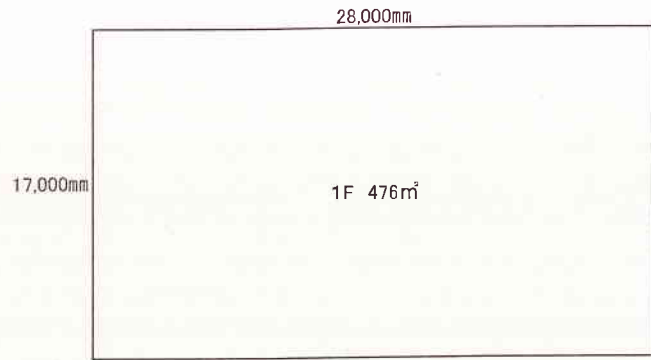
別紙2

NO	要望内容	現 況	支所としての考え方	備 考
展示-1	荒屋遺跡の展示	文化会館3階に歴史民俗資料館があり、荒屋遺跡を展示している。	荒屋遺跡は世界的な評価であり、付属的な展示には適さない。	
展示-2	フリー展示スペースの確保	秋の文化祭では川口公民館を、その他の展覧会等は交流体験館「杜のかたらい」で実施。	各部屋の個別の利用については、今後検討していただきたい。	
展示-3	JRの展示スペース	JRから提示された計画にはJRの展示スペースを確保している。	(JRの展示であり、評価しない。)	

整備構想図 (案)



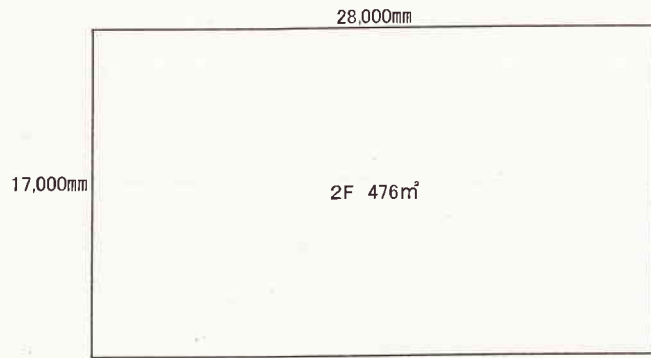
### JR提案の施設規模で2階建にした場合



### 川口地域の既存施設規模

	公民館	交流館	末広荘	文化会館
民俗資料館				240m <sup>2</sup>
放課後児童ふれあい広場				87m <sup>2</sup>
和室(大)	65m <sup>2</sup>		60m <sup>2</sup>	
和室(小)	30m <sup>2</sup>		17m <sup>2</sup>	
洋室(大)	118m <sup>2</sup>		164m <sup>2</sup>	
洋室(小)	59m <sup>2</sup>	77m <sup>2</sup>		
談話室	16m <sup>2</sup>			
ホール	646m <sup>2</sup>	333m <sup>2</sup>	164m <sup>2</sup>	
喫茶スペース		137m <sup>2</sup>		
展示室		86m <sup>2</sup>		
収蔵庫		38m <sup>2</sup>		
倉庫	25m <sup>2</sup>	44m <sup>2</sup>		
調理室	28m <sup>2</sup>	16m <sup>2</sup>	27m <sup>2</sup>	
事務室	16m <sup>2</sup>	21m <sup>2</sup>	41m <sup>2</sup>	
延床面積	1,757m <sup>2</sup>	783m <sup>2</sup>	725m <sup>2</sup>	888m <sup>2</sup>

### 第1回WSを基にした施設規模



	最大		最小		私案 (参考)		基準	
	面積	施設	面積	施設	面積	畳	施設	備考
資料室	240m <sup>2</sup>	文化会館				0		展示室(市)に包含
放課後児童ふれあい広場	87m <sup>2</sup>	文化会館	87m <sup>2</sup>	文化会館		0		(教育委員会方針により除外)
和室(大)	65m <sup>2</sup>	公民館	17m <sup>2</sup>	末広荘	65m <sup>2</sup>	39	畳	公民館:大会議室
和室(小)	30m <sup>2</sup>	公民館			30m <sup>2</sup>	18	畳	公民館:小会議室
洋室	118m <sup>2</sup>	公民館	59m <sup>2</sup>	交流館	118m <sup>2</sup>	71	畳	公民館:研修室
談話室	16m <sup>2</sup>	公民館	16m <sup>2</sup>	交流館	16m <sup>2</sup>	10	畳	公民館:談話室
ホール	646m <sup>2</sup>	公民館	231m <sup>2</sup>	末広荘	200m <sup>2</sup>	121	畳	末広荘:遊戯室-α
展示室(JR)	240m <sup>2</sup>	文化会館			108m <sup>2</sup>	65	畳	JR提案図
展示室(市)			77m <sup>2</sup>	交流館	77m <sup>2</sup>	46	畳	交流館:アートギャラリー
調理室	28m <sup>2</sup>	公民館	16m <sup>2</sup>	交流館	30m <sup>2</sup>	18	畳	公民館:調理室
倉庫	44m <sup>2</sup>	交流館	25m <sup>2</sup>	公民館	25m <sup>2</sup>	15	畳	公民館:倉庫
事務室	41m <sup>2</sup>	末広荘	16m <sup>2</sup>	公民館	41m <sup>2</sup>	25	畳	末広荘:事務室
						0		
						0		
小計	1,525m <sup>2</sup>		544m <sup>2</sup>		710m <sup>2</sup>	428	畳	
その他スペース	382m <sup>2</sup>		160m <sup>2</sup>		250m <sup>2</sup>	151	畳	概数:トイレ・廊下・ホール
合計	1,907m <sup>2</sup>		704m <sup>2</sup>		960m <sup>2</sup>	579	畳	

1F、2F合計952m<sup>2</sup>

上記施設のほか、その他スペースとして、風除室、玄関、下駄箱、玄関ホール、トイレ、階段、エレベータ、廊下等の施設も必要となる。(参考:末広荘1、2階728m<sup>2</sup>のうち、約20%の150m<sup>2</sup>がその他スペース)